


山行報告書

山行計画提出者：佐野

山域・山名： 谷川岳（1977m）		（群馬県・新潟県）	
入山日：平成 30年6月24日 日帰り		帰宅予定日：6月24日	
プラン担当者 正：佐野 副：山崎		概略図	
参加者	L：佐野 報：佐野 記：佐野 山崎、T氏、 男1名、女2名、計3名		
最終打合せ：	月 日（火） 雨天中止・順延の連絡：6月 24日（日） 20時までに（メール）で連絡。 順延：無		
6月24日（日）	4：45 山崎さん佐野自宅へ駐車→4：50T氏宅→5：00 出発→ 5：30 東松山インター・関越道→水上インター→7：00 谷川岳ロープウェイ ベースプラザ駐車場→7：30 登山口出発→西黒尾根→09：24 ラクダのコロ →11：10 トマの耳（薬師岳）→11：25 オキの耳→トマの耳→ 12：00-12：40 谷川岳肩の小屋・休憩→13：33 熊穴沢避難小屋→ 14：00 分岐→田尻尾根→15：15 谷川岳ロープウェイベースプラザ駐車場		
荒天候時のエスケープルート： 来た道、または下山に近いルートに戻る			
装備食糧	共同装備： なし、 共同食： なし、 車提供者： 佐野		
	個人装備： ヘッドランプ・雨具・防寒衣・コンパス・地図、非常食・スパッツ ツエルト 個人食： 朝食、昼食、お風呂セット、		
感想	谷川岳というとあまりにも有名で、登山者でなくとも一度は行ったことがあるという 声が多い有名な山であるが、西黒尾根からの滑落事故、なかなか雪がなくなるなどの 噂からなかなか一人では行くのをためらっていた。 今回、同行者がいたおかげで不安なく計画でき、天候も下り坂から前日の夕方一気に 回復し決行することができた。天候はかなり浮き沈みが激しい山とも聞いていたので 展望は半々くらいにしか期待していなかった。 登山口に着くまでは雨が降り、雲がどんよりとしていたが、歩き始めるとどんどん光が さし結局最後まで最高の展望を眺めることができた。 頂上からは毎年の沢登りとして計画される白毛門が普通の山であることも分かり （沢のイメージしかなかった）、笠ヶ岳、朝日岳、平標山、苗場山まで見渡すことができ た。花の季節であるが今年は咲きが遅いようであったが、コバイケイソウ、ウスユキソ ウ、イワカガミなど高山植物があちこちで見られ癒された。 頂上からは縦走ルートも見え、いつかテントをしょって行ってみたい。		